

令和4年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

（１）補助事業名

震災訓練

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和4年9月又は11月頃

②実施場所又は地域

大阪市立東中本小学校

③対象者及び参加人数ね

地域住民約300人、スタッフ人数30名（町会長、女性会、防災リーダー）

④実施内容・方法

一般的な訓練（ＡＥＤ操作訓練、消火器による消火訓練、簡易式タンカ作成搬送訓練、地震体験車による体験、防災用品の展示等、

⑤他団体との連携

東中本地域振興会、災害救助部会、女性部会、防犯部会。

（３）事業目的

災害発生時を想定し、避難者が助け合い生活していくための訓練を習得すること。

地域住民の防災意識の向上を目的とする。

（４）効果測定方法と達成目標

参加者に対してアンケート調査を実施して、満足度80%以上を目標とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（facebook）

令和4年度
東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

(1) 補助事業名

登下校見守り活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日（7時50分～8時30分）（14時30分～16時30分）

②実施場所又は地域

東中本小学校の校区内

③対象者及び参加人数

対象者：東中本小学校児童300名 参加人数（従事者）：東中本地域住民（各町会）の有志34名

④実施内容・方法

各町会の登下校の危険な場所の誘導と引率を行い、子どもたちを自転車及自動車から守る。

また、集団登校の注意事項の徹底なども行う。

・「コロナに、感染させない、感染しない。」為の対策を行う。

⑤他団体との連携

地域振興町会、女性部会、PTA、大阪市立東中本小学校

(3) 事業目的

子どもたちを交通事故や自転車との接触事故の撲滅につとめ、安心して明るく楽しい学校生活を送れるように、地域と子供たちのつながりを強化する。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加人数などの実績状況により効果を測定し、参加者数34名以上を目標とする。併せて、小学校の校長先生及び教頭先生を通じて危険な場所の連絡の徹底を伝える。

(5) 広報の方法

ポスター・ 回覧・ ブログ・ その他（ ）

令和4年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

春のふれあいまつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和4年4月4日(月) 10:00~12:00

②実施場所又は地域

東中本地域周辺

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民と地域活動の参加者 約50人 スタッフ約10人

④実施内容・方法

- ・高齢者・障がい者・子育て中の親子などコロナ禍で外出を自粛されている方々と地域ボランティアで 地域にあるお花見スポットの地図をもって少人数グループに分け、スポットを巡る。
- ・完歩された方にお楽しみ抽選会を実施
- ・当日の打ち合わせなど書面にて行う
- ・「コロナに、感染させない、感染しない。」為の対策を行う。

⑤他団体との連携

町会長会 女性会・民生委員会

(3) 事業目的

地域で暮らす様々な人の絆を築き、地域が安全、安心で活気あるまちづくりを目指す。
地域コミュニティの充実をはかり、魅力のある住んでよかったと思える街を目指す。

(4) 効果測定方法と達成目標

行事参加者からアンケートによる参加満足度調査を実施し70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター 回覧・ブログ・その他（ ）

令和4年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

（1）補助事業名

東中本ふれあいまつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（2）事業概要

①実施日時又は期間

令和4年12月4日（日） 9時～14時

②実施場所又は地域

東中本小学校

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民 参加人数：約900名、スタッフ数：約300名（役員出展者代表20名）

④実施内容・方法

- ・輪投げ、射的などの昔ながらの遊びや模擬店、舞台での演奏演芸、体験教室（ペーパークラフト、茶道等）などを通じて、子どもから大人までが楽しめるイベントを行う。
- ・事前打ち合わせなど会議の実施。
- ・「コロナに、感染させない、感染しない。」為の対策を行う。

⑤他団体との連携

連合振興町会、校下社会福祉協議会、小学校・幼稚園PTA、PTA0B会

（3）事業目的

東中本地域を代表する事業へと発展させ、若い世代と小学校・幼稚園、PTA等が地域と関わる機会をもつことで、地域内での交流・深いつながりづくりを目指す。

（4）効果測定方法と達成目標

参加者に対するアンケート調査により効果を測定し、交流が図れた割合80%以上を目標とする。
事業実施後に、意見交換の場（振り返り）を設け、取組内容の検証を行う。

（5）広報の方法

ポスター・回覧 ブログ その他 (facebook)

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東中本クリスマス祭

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 12 月 18 日（日） 午後予定

②実施場所又は地域

東中本小学校と東中本地域

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民 参加人数：約 250 人（内、こどもサンタ 100 名）スタッフ数：約 20 人

④実施内容・方法

- ・ 喫茶コーナー、駄菓子屋さんコーナー、こどもサンタプレゼント大作戦（対象高齢者と東中本地域内にある宿泊を伴う高齢者施設をこどもがサンタクロースとなり地域の人と一緒に手作りプレゼントをもって訪問する）など、子どもから大人まで楽しめるプログラムを実施する。
- ・ 当日の打合せなど会議の実施。
- ・ 「コロナに、感染させない、感染しない。」為の対策を行う。

⑤他団体との連携

大阪市立東中本小学校、老人施設など

(3) 事業目的

地域で暮らす様々な人がつながりあい、住んで安心・楽しい街を目指す。子どもたちには感謝される喜びを実感し、高齢者には癒しの一助になることを期待する。また、世代間の交流を図ることで、若い世代の参加と新しい担い手の発掘と町会役員との密なる連携を行う。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、つながりを感じた割合 70%以上を目標とする。事業実施後に、意見交換の場（振り返り）を設け、取組内容の検証を行う。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他 (facebook)

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

(1) 補助事業名

敬老の集い

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 9 月 17 日～9 月 19 日の予定

②実施場所又は地域

東中本小学校 体育館

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民（70 歳以上の高齢者）約 1,890 名 参加人数：約 400 名

スタッフ数：約 150 名

④実施内容・方法

- ・ 1 部式典 70 歳以上の高齢者を招き長寿を祝い、金婚者に記念品を贈呈する。
- ・ 2 部演芸 地域の有志の方や小学校生徒による余興等レクリエーションを行う。
- ・ 地域の活動の周知の場として、おまもりネット事業等の告知を行う。
- ・ 「コロナに、感染させない、感染しない。」為の対策を行う。

⑤他団体との連携

東中本社会福祉協議会・地域振興会・女性会・民生委員・青少年指導委員・青少年福祉委員会

東中本小学校 PTA・東中本小学校の小学生、防犯部

(3) 事業目的

長年にわたり地域に貢献された高齢者に敬意を表し、東中本地域の高齢者福祉への関心と理解を深める。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、プログラムが良かった割合 80%以上を目的とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（対象者に案内状配布）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

（1）補助事業名

献血

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（2）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 7 月 17 日（日）10 時～16 時

②実施場所又は地域

東中本小学校

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民（20 歳～65 歳）参加人数：約 170 名 スタッフ数：約 50 名

④実施内容・方法

- ・献血事業の啓発および採血を行う。採決後は水分補給と栄養食品提供を行い、日常生活の改善を促す。
- ・「コロナに、感染させない、感染しない」為の対策を行う。
- ・今年は本庄中学校でもチラシ配布を行う。

⑤他団体との連携

女性会、災害救助部会、環境衛生部会、地域振興町会、食生活改善推進員協議会

（3）事業目的

献血事業の啓発と献血血液の確保を通じて、日頃の食生活の「見直しや健康意識の向上を目的とする。

（4）効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、健康意識が高まった割合 80%以上を目標とする。

（5）広報の方法

・ポスター ・回覧 ・ブログ ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東中本小学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（学校の課業日以外の 9 時～21 時）

②実施場所又は地域

東中本小学校 運動場並びに体育館

③対象者及び参加人数

対象者：東中本地域住民 利用者数：約 4,000 名 スタッフ数：約 150 名

東中本子ども会（ソフトボール・キックベースボール）[50 名]、ラグビー（男女）[40 名]、PTA ソフトボール（男女）[30 名]、バドミントン [5 名]、民謡 [10 名]、民踊 [10 名]、バレーボール [15 名]、卓球 [30 名]、剣道 [30 名]、健康体操 [10 名]

④実施内容・方法

(1) 運動場：ソフトボール、キックベースボール、ラグビー

(2) 体育館：バレーボール、卓球、剣道、バドミントン

(3) 多目的室：民謡、健康体操

・「コロナに、感染させない、感染しない。」為の対策を行う。

⑤他団体との連携

東中本青少年指導員・福祉委員、東成区子ども会

(3) 事業目的

校下内の小学校体育施設を地域住民に開放することにより、スポーツを通じた健康増進や、地域住民間の交流によるコミュニティ活性化を促進する。

(4) 効果測定方法と達成目標

利用者数・施設利用回数等の実績状況から効果を測定し、利用者数 4,000 名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度
東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

（１）補助事業名

本庄中学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日

②実施場所又は地域

本庄中学校（運動場・体育館・格技室）

③対象者及び参加人数

東中本・今里・中本校下住民 約 4,800 名

④実施内容・方法

本庄中学校の体育施設を地域住民に開放

（主な活動として） ・ソフトボール 5 チーム ・バレーボール 5 チーム
・空手 チーム ・バドミントン 1 チーム

⑤他団体との連携

特になし

（３）事業目的

本庄中学校施設を開放することにより、スポーツを通じて健康促進・地域住民間の交流により、コミュニティ活性化を図り、より良い街づくりを構築すること。ただし、コロナ情勢により、施設利用不可の場合もあります。

（４）効果測定方法と達成目標

13 団体が活動し、多数の住民が交流できる環境を作り上げることを目標にしている。
本庄中学校と連携し、開放回数を共有。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・個別の勧誘

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本地域

事業計画書

（１）補助事業名

緑橋交差点周辺清掃活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日毎月 1 回実施（1 日が雨の日は 2 日）

②実施場所又は地域

緑橋交差点周辺清掃

③対象者及び参加人数

女性会を中心としたスタッフ約 6 0 名

④実施内容・方法

- ・ 緑橋交差点を東西南北に分かれ、各町会 2～3 名が必ず出て清掃しています。
- ・ 「コロナに、感染させない、感染しない。」為の対策を行う。

⑤他団体との連携

（３）事業目的

東中本がごみのない美しい町、快適で住みよい街になるように約 2 0 年前から女性会で行っています。治安のよい住みよい街になりますよう努力しております。

（４）効果測定方法と達成目標

目標：月 1 回で年 10 回以上実施、60 名以上。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（女性会・町会長の理事会などでの周知）

2022 (R4) 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

ミニフェスティバル

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）R4)

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和4年9月or10月

②実施場所又は地域

東中本小学校

③対象者及び参加人数

地域住民 約400名(大人300名、子ども100名) スタッフ25名

④実施内容・方法

子どもから大人（高齢者を含む）が、楽しめる競技

紅白玉入れ、紅白玉入れ、ミニオン運びリレー、ストラックアウト、デカパンリレー、グランドゴルフ、お猿のかごや、ラグビーボールパスリレー、障害物競走、借り物競争、綱引き、パン食い競争、紅白対抗リレー等を実施し、参加者の交流と体力増強

⑤他団体との連携

連合町会、防犯部会、女性部会、民生委員会、青少年部会、PTA等

(3) 事業目的

子ども及び30~40才保護者の参加者増加を期待。

地域コミュニケーション。

(4) 効果測定方法と達成目標

アンケート調査を実施し、90%以上の満足度を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

ポスター及びフェイスブックによる告知を強化する。

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

（１）補助事業名

はぐくみネット事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 (2.) 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 (6.) 文化スポーツ (7.) 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 5 年 2 月 餅焼きイベント、図書館開放

②実施場所又は地域

東中本小学校

③対象者及び参加人数

餅焼きイベントは 3 年生（可能なら 4 年生・5 年生）、60 名（可能なら 180 名）、外国人講師 15 名

図書館開放：全児童（300 名）

④実施内容・方法

餅焼きイベント：練炭を利用し、昔の人は餅を焼くのも苦勞されたことを体験する。児童に大人のサポートを受けながら練炭に火をつけてもらい、練炭の火加減を調整しながら餅を焼く。

図書館開放：読書週間に昼休み等、図書室を開放し、児童に少しでも図書室を利用してもらい、読書をする機会を作る。

外国人講師：異文化コミュニケーション向上の為、外国人留学生（中国、ベトナム等）によるミニ講座を数回行う。

⑤他団体との連携

他団体の方に依頼し、数名お手伝いを頂く予定。

（３）事業目的

昔の人々はいかにして食事の準備をしていたのかを餅焼きを通して体験し、その苦勞を知る。

（４）効果測定方法と達成目標

図書ボランティアの実施回、参加者の数の実績状況により効果を測定し利用者が 200 名以上を目標とする。

（５）広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（小学校の広報紙や地域の広報紙に掲載予定）

令和4年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

生涯学習ルーム事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

②実施場所又は地域

東中本小学校 音楽室、資料室、多目的室

③対象者及び参加人数

子どもから大人まで利用者延べ1000名 スタッフ数 約10名（生涯学習推進委員）

④実施内容・方法

コーラス部、ペーパークラフト部、ヨガ部、子ども演劇クラブ 毎月活動

「対外的活動」

生涯学習体験フェスタ、敬老のつどい、東中本ふれあい祭、東成文化サークル活動発表会
（いずれも時期は未定）

⑤他団体との連携

東成区生涯学習ルーム事業

(3) 事業目的

小学校の特別教室を活用し、地域住民に身近な場所での学習機会や交流の場の提供を図ることにより、地域における生涯学習の機会の充実を図る。

(4) 効果測定方法と達成目標

利用者数、実施回数等の実績状況から効果を測定し利用者数1,000名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧 ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

東中本 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東中本憩の家

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 ③. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

通年

②実施場所又は地域

東中本憩の家

③対象者及び参加人数

参加者数 約 2,500 人

④実施内容・方法

憩の家の管理、運営する事により活動の場を提供する。

[コロナに感染させない、感染しない]為の対策を行う。

⑤他団体との連携

(3) 事業目的

地域における高齢者と地域住民のレクリエーション活動の場を提供し、繋がりを深めると共にこの事業を通じて高齢者の方々が自主的に活動し、心身の健康増進をはかり健康的な生活を推進する。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者からアンケート調査を実施し、地域福祉の増進に役立ったと答えた役割 70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター 回覧・ブログ・その他（ ）